



平成 27 年 11 月 9 日

各 位

会社名 株式会社メディネット
代表者名 代表取締役会長兼社長 木村 佳司
(コード番号:2370 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理本部長 宮本 宗
(TEL 045-478-0041)

(開示事項の経過)
米国ベクトン・ディッキンソン アンド カンパニー社、
当社の新規モノクローナル抗体の商品を全世界での販売を決定

株式会社メディネット(以下「当社」)は、平成 27 年 6 月 22 日に開示しておりますようにⁱ、米国を本社とする多国籍企業ベクトン・ディッキンソン アンド カンパニー(以下「BD 社」)と、当社が保有する新規モノクローナル抗体を用いた製品開発を目的としたライセンス契約を締結いたしました。

この度、BD 社は、本契約に基づき進めておりました新商品開発に向けた検証を終え、商品化が決定し、全世界で販売することになりましたので、お知らせいたします。

本モノクローナル抗体は、当社が「レギュラトリ T 細胞を標的とした免疫抑制解除法の確立」ⁱⁱに係る研究(独立行政法人 科学技術振興機構(JST)の革新技术開発研究事業)で得た新規モノクローナル抗体の一つで、BTN3(CD277)という分子に対応する新規モノクローナル抗体です。本抗体は BTN3 分子が様々なリンパ球に発現しており、また、リンパ球が活性化すると BTN3 分子の発現が低下することも発見したことで、それらの結果を、特許出願し、日本で特許が既に成立しております。
ⁱⁱⁱ

BD 社は、世界のリーディングカンパニーとして、「医療」というキーワードのもとに、「治療」「検査」「研究」という 3 つの領域を軸とした事業を展開するメディカルテクノロジーカンパニーです。特に、感染症検査に関しては、300 種類以上にのぼる培地製品や、最先端の全自動血液培養システム、抗酸菌培養システムや同定・感受性検査システムを販売するなど、検査の迅速化と精度の向上に貢献されています。

今後、当社は、BD 社より一時金と新製品の販売額に応じたロイヤリティを受け取る予定です。

なお、本件の業績に与える影響は軽微であり、また、既に織り込んでおりますが、適時開示の必要性が生じた場合は、その内容を速やかに開示いたします。

以上

ⁱ 平成 27 年 6 月 22 日 <http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=tdnet&sid=1260595>
「(開示事項の経過)米国ベクトン・ディッキンソン アンド カンパニー社とライセンス契約を締結」
ⁱⁱ 平成 17 年 10 月 13 日 <http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=tdnet&sid=278426>
「「レギュラトリ T 細胞を標的とした免疫抑制解除法の確立」について」
ⁱⁱⁱ 平成 27 年 2 月 18 日 <http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=tdnet&sid=1218821>
「(開示事項の経過)「新規モノクローナル抗体とその用途」に関する特許が日本で成立」